

第4回 くれよん組の報告

【日 時】平成 25 年 11 月 30 日（土）午後 2 時から 4 時

【場 所】市役所本館 8 階 第 2 委員会室

【内 容】

- (1) 開会
- (2) 前回の会議での検討内容確認
- (3) 第 11 回障がい者フォーラムについての検討
- (4) フォーラムに関する役割分担について
- (5) 検討内容についての確認とまとめ

【出席者】メンバー 12 名、アドバイザー 1 名、他 職員、要約筆記者、支援者等

平成 25 年度第 4 回くれよん組ワーキング会議では、第 11 回障がい者フォーラム（以下「フォーラム」という）の開催に向けて、進行と内容の検討、メンバーの役割分担、参加者の募集についての話し合いを進めました。

1. 開会

障がい福祉課長より平成 25 年度第 4 回くれよん組ワーキング会議へ向けてあいさつを行いました。

2. 前回の会議での検討内容確認

- ①フォーラムに盛り込む内容は、「障がい者の主張」（以下「主張」という）、「障がい者差別についての啓発コント」（以下「コント」という）、「作業所展」、「絵画等のアート作品展示」（以下「展示」という）の 4 つで確定しました。
 - ②前回のフォーラムに引き続き、車いすキャスターの長崎圭子さんをコメンテーターに迎えることになりました。
 - ③主張のキャッチフレーズは例年と同じく「あなたに届け！みんなに届け！あの夢、この意志、この想い」に決定しました。
 - ④前回会議で「フォーラム開催案内のチラシ・ポスターに読み仮名をふってはどうか」との意見が挙がりましたが、レイアウトや文章量などを考慮した結果、読み仮名はふらずに作成する方向となりました。
- また事務局からは、会場となる八尾市生涯学習センター（かがやき）の舞台が、装置故障のため使用できないことを報告しました。

3. 第 11 回障がい者フォーラムについての検討

コント台本案の検討と、フォーラムの運営面を中心に話し合いました。

【主張・展示の参加者募集について】

参加希望者について、市役所に申込用紙を提出する人以外に、メンバーが直

接申込用紙を受け取ったり、参加の意思表示を受けた場合は、参加者数を把握するため随時事務局に情報提供を行うことになりました。

【主張、展示の申込用紙について】

展示の申込用紙について、レイアウトが分かりにくくなっているところがある、との意見がメンバーから挙がったため、見直すことになりました。

【展示について】

事前の設営や、当日の来場者の歩行経路などについて検討しました。展示スペースのレイアウトなどの詳細については、作品の応募数を把握してから再度検討することになりました。

【コントについて】

台本作成担当のメンバーから台本の案が提出され、それをもとにメンバーとアドバイザーで内容について話し合いました。どうすれば観客に伝わりやすい内容になるか、各法律との兼ね合いなどについて検討しました。

4. フォーラムに関する役割分担について

役割分担については、コント出演者2名、FMちゃおの広報番組に出演する3名が決定しました。

5. 検討内容についての確認とまとめ

コントについては、今後追加の出演者と司会（ナレーション）を決めて、1月に行われるワーキング会議で練習ができるように準備を進めていくことになりました。

会場の飾りつけ（前回フォーラムはバルーンアート）を行うかどうかを決める必要があり、メンバーでアイデアを出し合っていくことになりました。

主張の募集チラシをメンバー1人あたり10枚程度ずつ配布し、また会場が前回と変更となることもあり、関係各所へ積極的に声掛けを行うことを確認しました。

次回日程は以下の通りです。

＜日時＞ 平成26年1月11日（土）午後2時～4時

＜場所＞ 市役所本館8階 第2委員会室